

Lesson 09 「大化改新と内外争乱」

～ Logical - 通史理解「日本史探究」疾風 Watabe 塾 ～

【大化の改新】

①推古朝以降の東アジア

- 618年に高句麗遠征の失敗や農民反乱…隋の滅亡
→〔1 **唐**〕が律令にもとづく中央集権国家を形成し、中国を統一
→高句麗・百済・新羅の3国でも中央集権化が進む
- 蘇我馬子の死後、子の〔2 **蘇我蝦夷**〕、
つづいて孫の〔3 **蘇我入鹿**〕が権力を掌握
→厩戸皇子の子〔4 **山背大兄王**〕を滅ぼし、さらに権力を拡大
- 645年、**中大兄皇子**と**中臣鎌足**
→蘇我蝦夷・蘇我入鹿を打倒 = 〔5 **乙巳の変**〕
→〔6 **孝徳天皇**〕の即位…中央集権を目指す政治刷新（改革）へ

②改革の内容

- 政権の中心人物として
→〔7 **中大兄皇子**〕が皇太子として⇒「大化改新」…実権掌握
阿倍内麻呂 = 「左大臣」、蘇我石川麻呂 = 「右大臣」
〔8 **中臣鎌足**〕 = 「内臣」…後の＜藤原氏の祖＞
僧旻・高向玄理 = 〔9 **国博士**〕
- 大化の元号を制定
- 〔10 **難波宮**〕に遷都（652年完成）
- 646年：〔11 **改新の詔**〕を発し、今後の政治大綱を提示
→**公地公民制**、地方行政組織の整備を目指す
戸籍・計帳の作成、**班田収授**の開始、税の制定

【北方進出と対外関係】

①北方への進出

- 孝徳天皇の時代…北の蝦夷支配の根拠地（役割：防衛施設&行政施設）を建設
→越後国に〔12 **淳定柵**〕を設置⇒〔13 **磐舟柵**〕を設置
- 齊明天皇の時代…〔14 **阿倍比羅夫**〕の水軍を派遣（東北/北海道）

②朝鮮半島の情勢

- 660年に新羅が唐と連合軍を結成して〔15 **百済**〕を滅ぼす
→朝廷は663年に大軍を派遣して百済復興を試みるが日本軍の大敗
この戦いを〔16 **白村江の戦い**〕という vs 新羅軍+唐軍
→668年には新羅・唐軍により高句麗も滅亡

《防衛策》九州侵略に備え、**水城**、〔17 **大野城**〕、基肄城、各所に**朝鮮式山城** 築造

【近江朝廷と壬申の乱】

①天智天皇の政治

- 667年：中大兄皇子が〔18 **近江大津宮**〕に遷都し、翌年即位⇒**天智天皇**
- 670年：初の全国戸籍…〔19 **庚午年籍**〕を作成
- 同じころに最初の**令**（=行政一般の規則）…〔2 **近江令**〕を制定

②壬申の乱

- 天智天皇の死後に弟の大海人皇子と子の大友皇子が皇位をめぐって衝突**
→672年〔21 **壬申の乱**〕→内乱の結果：大海人皇子の勝利となる
- 翌年、大海人皇子は〔22 **飛鳥浄御原宮**〕で即位⇒**天武天皇**

【藤原京の建設】

①天武天皇の政治

- 有力な中央豪族が勢力を失い、天皇が強大な権力…皇族中心の中央集権的**皇親政治**
- 中国の都城制にならい〔23 **藤原京**〕の造営を開始
→**条坊制**をもつ「初の本格的都城」
- 初の**銭貨**…〔24 **富本銭**〕を鑄造
- 684年：〔25 **八色の姓**〕を制定し、豪族を「新しい身分秩序」に再編

②持統天皇の政治

- 天武天皇の死後、皇后が即位⇒〔26 **持統天皇**〕
- 689年に**飛鳥浄御原令**を施行、刑法の**律**はこの時点では未完成
→**太政官制**を中心とする政治組織、税制・軍制・班田収授法を整備
- 690年：〔27 **庚寅年籍**〕を作成
- 694年：藤原京に遷都

【白鳳文化】

①白鳳文化の性格

- 7世紀後半には律令国家形成期の若々しい活気に満ちた文化が出現
→この時期の文化を〔28 **白鳳文化**〕とよぶ…初唐文化の影響

②仏教と絵画・彫刻

- 朝廷の保護で仏教が発展…大官大寺や〔29 **薬師寺**〕など「官寺」を整備
- 仏像：〔30 **興福寺 仏頭**〕・**薬師寺東院堂聖観音像**・**薬師寺金堂薬師三尊像**など
- 絵画：1949年に焼損した〔31 **法隆寺金堂 壁画**〕
1972年に発見された〔32 **高松塚古墳 壁画**〕

③文学

- 百済から亡命してきた王族・貴族らの影響で**漢詩文**が流行
→天武天皇の子：**大津皇子**らが活躍
- 和歌**…短歌・長歌の形式が完成
→〔33 **柿本人麻呂**・**額田王**〕らが活躍
→それらの歌は〔34 **万葉集**〕に収録される